

日時	2023年9月2日(土) 8:30 ~ 11:00 天候：晴
場所	なにわエコ ECO スクエア 1階研修スペース、自然体験観察園・実生林

講座・活動名	実生林創生プロジェクト
参加者	10名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0名、エコボラ 10名、事務局 0名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	実生林創生のための活動：周囲草刈、柵補修、生き物調査、生育状況(毎木)調査
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) ノギス、メジャー、ジャーマンメジャー、30mメジャー、スラントレベル、ロープ、鎌、ハサミ、調査用紙、レーザー距離計、なた
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> 先月、雨が降らずに葉がしおれていたイヌビワは、黄葉することなく復活していたが、花嚢はすべて落ちていた。 気温が高くなることが予想されたため、実生林の低木の計測は、集合前にほとんどすませて、高木のみ、野草広場草刈り作業後に行ったため、比較的楽に計測することができた。 毎木調査の高木の樹高は、スラントレベルで仰角を測定するが、近くの通路からよりも、畑を挟んで遠くから測定するほうが、頂点を確実にとらえることができる。 雑木林内の通路は下草がなく、柵も整備されて見通しが良く、通りやすくなっている。さらに緑陰で比較的涼しく、散策しやすい雰囲気になっていて、来園者がよく訪れている。公園内にはない、自然体験ができるエリアになっている。 朽ち木ビオトープの荒らされ方が激しい。おそらくカブトムシ採りのために、落ち葉堆肥ごと盗まれているように思える。クヌギ林にはバナナの皮を吊るす行為が見られていたが、夏休みも終わり、もう少し涼しくなってから、修復作業を考えたい。

スタッフ氏名	活動内容
竹原秀樹	杭打ち直し、竹柵修理
木山正隆	杭打ち直し、竹柵修理
高橋満子	毎木調査
忍喜博	毎木調査
柘元慶子	毎木調査
北川ちえこ	植物調査
中谷憲一	昆虫調査
岩永圭司	植物調査
西田敏子	植物調査
辻野時代	植物調査

いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2023年 9月 2日 (土)	記録者	忍、高橋、樹元
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

毎木調査結果 (EXCEL 原票から表を貼り付ける)

★F016 は 4 月にアキニレであることがわかったので、先月種名を訂正した。

★F017 はかなり以前から折れ曲がって枯れかかっていたが、葉が開いてコナラであることがわかり、先月種名を訂正した。

Code	樹種	樹高cm	地面10cm 幹直径 mm	備考	Code	調査年月日		230902	
						樹種	樹高cm	幹直径mm	備考
F002	アキニレ	825	200.5	▼3本まとめて周囲cm	F017	コナラ	59	8.9	クヌギ折れ復活したら?
F003	イヌビワ	229	40.0	葉は復活、花囊は落ちた	F021	クヌギ	63	6.5	タマフシ枯れひこばえあり
F004	イヌビワ	325	44.9	葉は復活、花囊は落ちた	F022	エノキ	112	9.7	
F005	エノキ	709	93.8	▼	F028	クスノキ	133	28.8	
F006	エノキ	702	54.8	▼	F029	センダン	479	59.6	地面56cm下から測定
F009	クヌギ	66	9.2	古い札タマフシ	F030	マグワ	868	251.5	▼
F011	ムクノキ	1003	178.3	▼	F031	エノキ	270	23.4	
F012	サクラsp.	802	203.7	▼ほとんど落葉	F032	クヌギ	83	11.5	F009nを改番
F013	クヌギ	1023	140.1	▼	M002	クヌギ	465	65.8	2020/1/11移植
F014	クヌギ	872	156.0	▼	M004	エノキ	418	60.4	2020/1/11移植
F015	クヌギ	90	15.8	さけている	M006	エノキ	120	31.5	2020/1/11移植
F016	アキニレ	135	9.9	過去クヌギだった	M008	エノキ	454	53.0	2021/1/9測定開始
					M009	クヌギ	129	13.0	2023/7/1測定開始



図面・写真等 添付面

日時	2023年 9月 2日 (土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		



毎木調査：高木は 30m メジャーとスラントレベルで計測



実生創生ゾーン：下草は少ない



雑木林内の通路は歩きやすく涼しい



先月雨が降らず、葉がしおれていたイヌビワが復活



朽ち木ピオトープは、カブトムシ採りのためか
ひどく荒らされていた



実生林全景 一番高いウツギの樹高は 10mを超える
マグワ、アキコレ、ムクノキなども 8mを超える高さ
高いだけでなく、低木も成長し、公園緑化とは異なる特徴的な姿に

日時	2023年 9月 2日 (土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一 岩永圭司・西田敏子・辻野時代
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

記録した生き物

実生林

草本：8種

アレチヌスビトハギ 1、イヌタデ 1、カタバミ 1、カラムシ 1、クサイ 3、ヒナタイノコヅチ 2、ヘクソカズラ 1、外来タンポポの一種 2

木本：6種

アキコレ 1,4、エノキ 1,4、クヌギ●1,4、コナラ●1、ムクノキ 4、ヤエヤマブキ●1

動物：4種

クロツヤミノガ 0羽化後囊、ニレハムシ 4、ハラオカメコオロギ 0声、ホオズキカメムシ 4

実生創生ゾーン

草本：14種

エゾノギシギシ 1、ガガイモ 2、カタバミ 2、カラムシ 1、クサイ 3、コセンダングサ 1、シロツメクサ 1、ススキ 1、チガヤ 1、ツユクサ 2、ヒナタイノコヅチ 2、ヒメジョオン 2、ヘクソカズラ 1、ヨモギ 2

木本：5種

アキコレ 4、エノキ 4、クヌギ 4、コナラ 1,4、ナンキンハゼ 4

雑木林

草本：10種

アレチヌスビトハギ 1、イヌタデ 1、カタバミ 1、カラムシ 1、クサイ 3、セイタカアワダチソウ 1、ツユクサ 2、ヒナタイノコヅチ 2、ヘクソカズラ 1、ヨモギ 1

木本：8種

アキコレ 1,4、エノキ 1,4、クヌギ 1,4、クヌギ●1、センダン 1,4、タチバナモドキ 3、ニシキギ●1、ムクノキ 1,4

動物：3種

カネタタキ 0声、ツクツクボウシ 0声、ハラオカメコオロギ 0声 1

畑 2

動物：7種

オオアオイトトンボ 4、オオカマキリ 4、オオモンシロナガカメムシ 4、オンブバッタ 4、クモヘリカメムシ 4、キハラゴマダラヒトリ 4 (ゴマフヒトリで記録)、ヒゲナガカメムシ 4

水車周囲

植物：4種

エノコログサ 2、オオニシキソウ 2,3、キンミズヒキ 2、コニシキソウ 2,3

動物：1種

ヒゲナガカメムシ 4

池

動物：2種

アメンボ 4、ホシミスジ 4

水田 F

動物：1種

ハネナガイナゴ 4

水田 C

動物：1種

トゲシラホシカメムシ 4

水田 B

動物：8種

アオイトトンボ 4、コブノメイガ 0 幼虫巢、シオカラトンボ 4、シマバエ科の一種 4、シマフコヤガ 4、ニクバエ科の一種 4、ハネナガイナゴ 4、ヒメタニシ 4

湿地

動物：2種

アメンボ 4、ハイイロゲンゴロウ 4



水路際：保護していた
キンミズヒキが咲いた



地面からの水分補給か ホシミスジ
230902 撮影 榎元慶子